



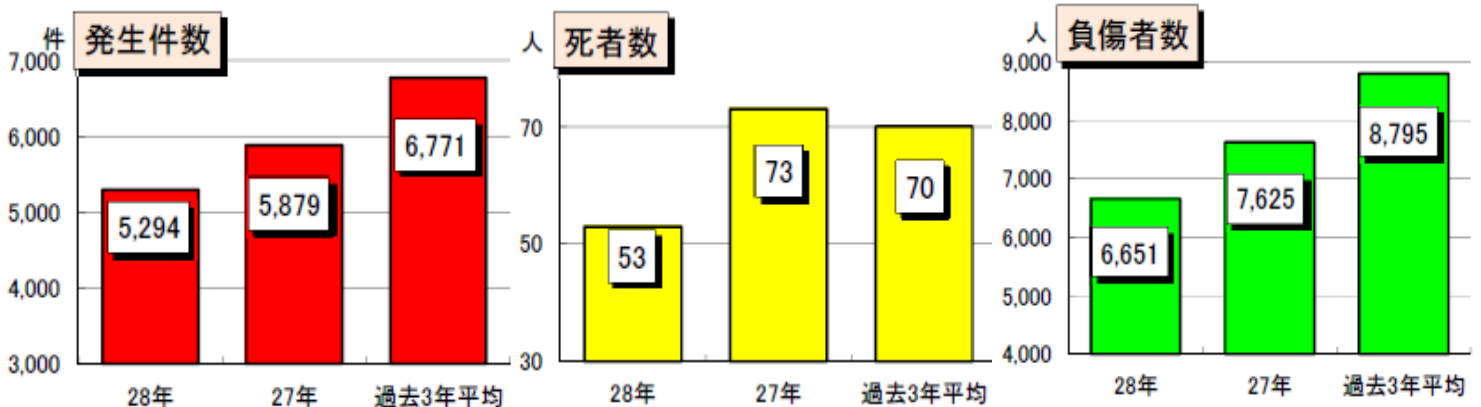
Safety Mail

● 滋賀県警察本部交通企画課 ●

グラフで見る

◆ 平成28年中の県内の交通事故発生状況 ◆

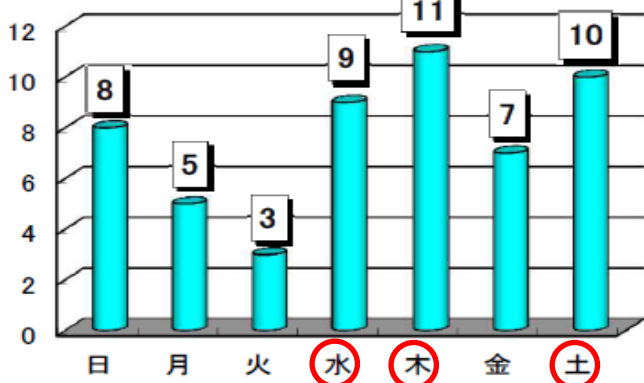
1 県内の交通事故発生状況(前年同時期との比較)



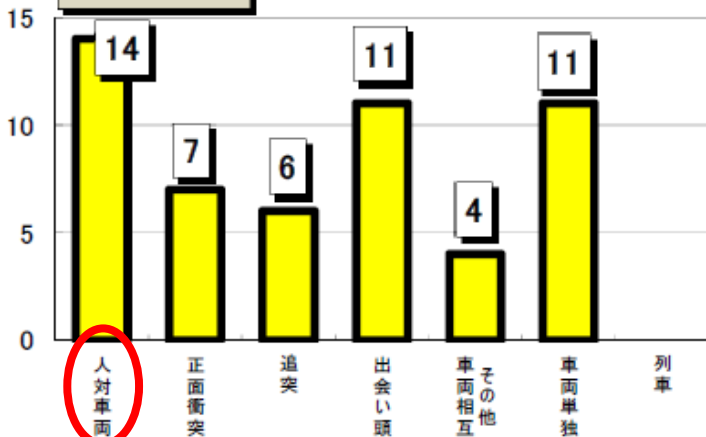
- 発生件数、死者数、負傷者数ともに減少しました。
- 年間死者53人(前年比-20人)は、昭和29年以降で最も少ない人数となりました。

2 交通死亡事故の特徴(死者数)

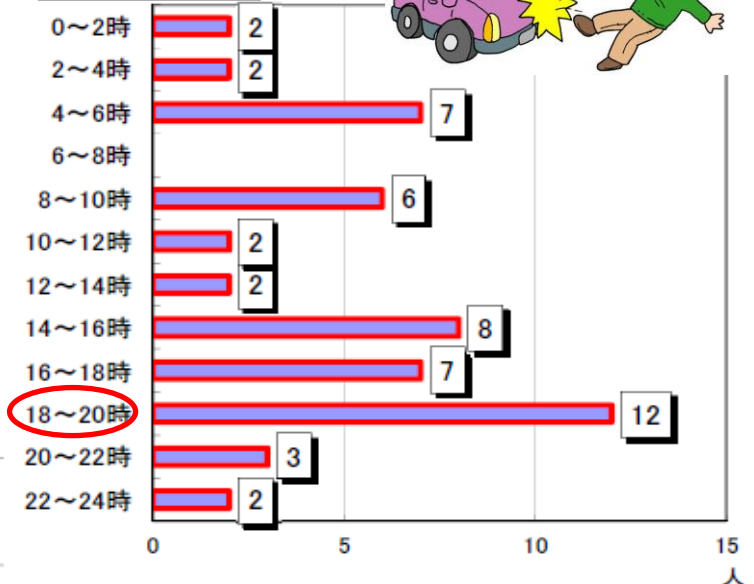
曜日別



事故類型別



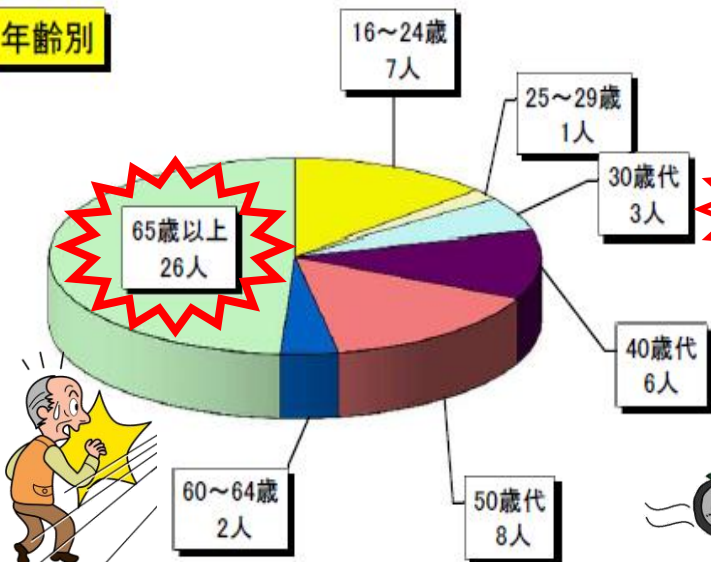
発生時間帯別



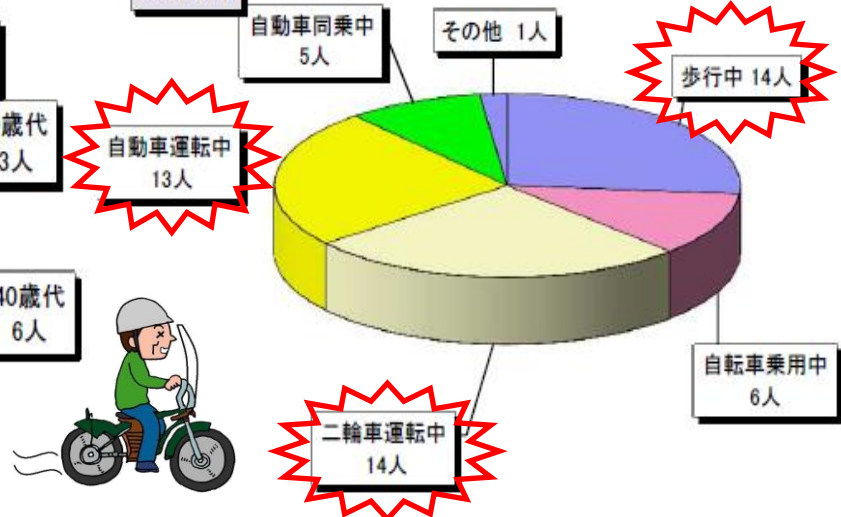
- 交通死亡事故が最も多く発生した時間帯は、周囲の状況が見えにくい夕暮れから夜間の18~20時でした。

早めのライト点灯とハイビームの切替えを!

年齢別



状態別

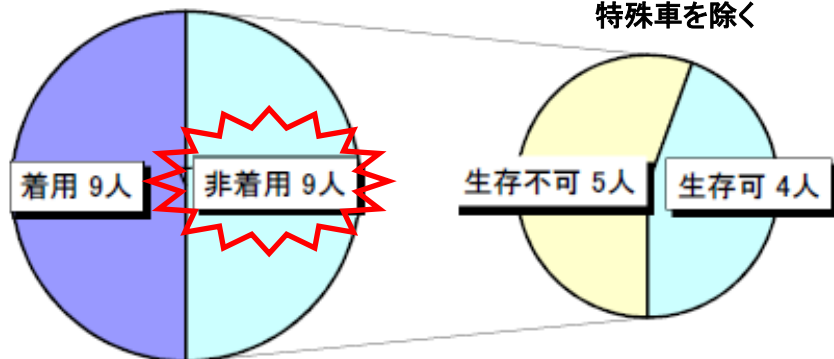


● 高齢者（65歳以上）の死者が全死者の約半数（49.1%）を占めています。

● 二輪車運転中14人のうち原動機付自転車運転中が8人で前年より5人増加しました。

自動車乗車中の死者のシートベルト着用状況

特殊車を除く



※ 生存可とは、非着用のうち着用していれば助かった可能性が推定されるもの
生存不可とは、非着用のうち着用していても助からなかったと推定されるもの

冬期の交通事故防止

～ 時間や心にゆとりある運転を! ～

積雪や凍結道路では、目的地までの時間が予想以上にかかります。

あせり運転やイライラ運転はやめましょう。出発前に気象情報や道路の渋滞、交通規制の状況などを確認し、早めに出かけるように心がけましょう。

急発進、急加速、急ブレーキ、急ハンドルはスリップ事故の原因となります。

いつもよりスピードを控える、十分な車間距離をとる、交差点やカーブ、橋の手前では十分減速するなど心がけ、「急」のつく運転はやめましょう。



事業所内に掲示するなど、多くの方々にご覧いただけるようご協力ください。

TEL 077-522-1231（代表） Eメール x0022@police.pref.shiga.jp